



玉島っ子だより

第10号令和5年11月1日

文責：校長 松尾 信広

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

☞ 地域・社会とのつながりが充実した10月の玉島小学校でした

全国的にインフルエンザが流行しており、浜玉中校区でも学級閉鎖等を行っているところもあります。本校では今のところ閉鎖等の必要はありませんが、気温の変化が激しいこともあり、体調を崩す子ども達が増えています。栄養・睡眠・衣服の調整等、ご家庭でも**対策**をお願いします。

おかげさまで、10月も**学校・学年行事**を充実させることができました。特に、**地域・社会とのつながり**を強く感じた1か月でした。例えば、落語家の**林家はな平**さんに来ていただいて**落語会**を開きました。3題の落語を通して、言葉の力や表現の面白さを肌身で感じる事ができた1時間でした。また、**地域学習サポーター**の方に、**5年生の家庭科**のお手伝いに入ってくださいました。ミシンを使ったエプロン作りだったのですが、技術的な助言だけでなく、「上手にできたね。」「大したもんばい。」と褒めに褒めていただき、子ども達も気持ちよく学習できました。**浜玉地区相撲大会**では、**PTA役員**さんや**相撲協会**の方の指導のもと、5名の選手が出場しました。冷たい雨は降っていましたが、子ども達の熱気で会場は暑いくらいでした。5名全員が負けじ魂で一本一本を戦うことができ、感動の大会となりました。**サークルクラブ活動**では、ゲートボール・囲碁・手芸のすべてのクラブに**地域の先生**においでいただき、運動すること、頭を使うこと、物を作ることの楽しさや難しさなどを教えていただきました。**3年生**は平原小と合同で**社会科見学**に出かけ、消防署・唐津城・鏡山・唐津イオンを巡りながら、働く人たちのやり甲斐や大変さを知ったり、ふるさと唐津の良さを改めて感じたりすることができました。**4年生**は総合的な学習で**手話**の先生に来ていただき、手話のもつ良さをしっかり学びました。また、実際にいくつかの手話を習い使ってみることで、手話を使って表現することの素晴らしさや難しさを感じることができました。**にこにこ集会**では、**人権擁護委員**さんに来ていただいて全校道徳を行いました。みんなが幸せな気持ちで生活し、友だちや周りの人とあたたかい関係をつくっていくために考えを深め合うことができました。**原子力防災避難訓練**では、火災避難とは異なった屋内に退避するという訓練と、保護者への引き渡しを行いました。平日にもかかわらず多くの方にお迎えに来ていただき、もしもの際の避難の流れを確認し合うことができました。このように、**保護者や地域の皆さま**に支えられながら学校教育を行っていただけること、本当に幸せに思います。これからも子ども達のためにお力添えをお願いいたします。



☞ 秋はイベントが盛りだくさんです。注意事項があります。

唐津くんちや佐賀バルーンフェスタなど、秋には多くのイベントが各地で行われます。参加する際には、次のようなことに気を付けるよう学校でも指導しますので、ご家庭でもお声かけください。

- 夜の外出や校区外に行く場合は、必ずおうちの人と一緒にいきます。人混みの中ははぐれやすくなるので、特に気を付けます。暗がりや人通りの少ない所も危険です。
- 知らない人の車に乗ったり、ついて行ったりしません。おうちの人から離れないようにします。とにかく、一緒にいれば安全です。
- 交通事故には十分に気を付けます。特に、飛び出しや車の前後からの横断に気を付けます。横断歩道があれば、遠回りになってもそこを横断します。
- お金は、おうちの人と相談して上手に使います。

イベントや外出先によっては、他にも注意点があると思いますので、お子さんの安全を最優先に考えていただき、楽しい秋のひとときをお過ごしください。

